

令和5年度 第2回学校運営協議会

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第10条第1項に基づき、次の通り学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 中津川工業高等学校 学校運営協議会（第2回）
- 2 開催日時 令和5年11月14日（火） 13：30～15：30
- 3 開催場所 中津川工業高等学校 仰星会館
- 4 参加者

会 長	松井 進	本校同窓会長
副会長	磯村 重之	本校育友会長
委 員	黒田ところ	中津川市議会議員
	新田 正己	坂本地区民生児童委員長
	尾関里恵子	株式会社デンソーテン 中津川製作所
	加藤 早苗	株式会社大同キャスティング（欠席）
	佐々木 瞳	三菱電機株式会社 中津川製作所（欠席）
学 校 側	加藤 昌宏	校 長
	伊藤 岳明	教 頭
	斎藤 良成	事務長
	辻 和宏	教務部：教務主任代理
	水谷健太郎	生徒支援主事
	山田 豪	進路支援主事
	後藤 昭博	工業部長
	岡田 大昇	教務部：記録
- 5 体育祭の様子について
当日撮影された映像を観ていただいた
- 6 本校度の取り組みについて
学校の各担当より説明

7 会議の概要

(1) 本校のPR活動について

意見1：先ほどの体育祭の映像を観て感動したか。正直感動することはできなかった。提供する側（高校）と提供される側（保護者・地域の方々等）でのギャップが大きいと感じる。今回の映像にしても提供する側の意識を高めていく必要がある。また、提供される側の視点を持つことが重要である。

意見2：現在、学校から美乃坂本駅を見ることができない。リニアが開通するまでには見えるようにしてほしい。リニアが一番近い高校という魅力があるので、学校としての人気を高める工夫をしてほしい。

学 校：本校の隣地については、所有者と交渉して伐採をする計画を進めている。校舎の屋根に落ち葉がたまり、雨漏れする事態が本年度発生した。景観だけでなく、生徒が安心して学べる環境を作っていくためにも早急に進めていきたい。校舎に関しては建て替えを考える年数になってきているため、魅力ある新校舎となるよう計画していきたい。

(2) 生徒の身だしなみについて

意見1：女子生徒の制服を変えていく必要があるのではないかと感じる学校にしていくことが必要。3年計画など長期的に考えていくことが必要。

意見2：地域の高校と比較したとき、可愛い印象は受けない。

意見3：坂下高校がデザイナーに依頼した制服にした際、生徒数が増えたという実績がある。効果があることは分かっているので、実施してみてもどうか。実際に在籍している女子生徒に意見を聞いて取り入れることが重要である。

意見4：女子生徒の制服を中学校のまま使用することを許可してはどうか。家庭への負担を減らすこともできる。

意見5：部活動によっては頭髪が丸刈りの生徒がいるが、自主的に行っているのか。

学 校：制服は地域の高校を参考に製作しており、安くしているがまだ高いと感じている。女子生徒の負担を減らすためにも値段を安くできる方法を検討している。また、中学校の制服を活用することも検討している。

頭髪については、部活動で決めているものではないため、生徒が自主的に行っている。

(3) 進路について

意見1：もっと地域に就職する生徒を増やすことはできないのだろうか。

意見2：就職してもすぐにやめてしまう人が増えてきている。企業側も残念に思っている。生徒に対してもう少し頑張るように指導できないか。

意見3：就職後すぐに辞めたり、転職したりすることが加速している。簡単に転職してしまうことを危惧している。高校生がやりたいことを見つけることが難しくなっているのか。

学 校：地元で就職する生徒は就職する生徒全体の7割ほどいる。この割合はあまり変化して

いない。求人倍率が非常に高く、相対的にみると少なく感じてしまうところがある。また、本校は離職率も調査しており、世間の平均よりは低いものの離職してしまう生徒は一定数いる。転職することが当たり前になってきているため、非常に難しい問題だと認識している。

(4) 外部から見た中津川工業高校について

意見 1：単純に基礎学力を上げていただきたい。スマートフォンや PC を使う技術はあるが、そこから発展させる力を身につけさせてほしい。何か強みをもっている生徒が今後は活躍していくと思う。工業高校には機器や道具がたくさんあるので、活用して欲しい。

意見 2：生徒がおとなしくなっている。もっと自主的な活動をしてほしい。

意見 3：挨拶が減ってきている。校門や校舎内では挨拶をしている様子を見るが、校外に出たときに挨拶ができない。地域の方々からも生徒からの挨拶が減っていると聞いている。近隣の小学生なども挨拶に力を入れているので、工業高校生も挨拶をする姿を見せてほしい。

意見 4：日常生活の範囲外の方と挨拶をする習慣をつけさせてほしい。まずは美乃坂本駅と学校の間を歩いている間から始めてほしい。

(5) その他（学校運営協議会の開催日時）

第 3 回 1 月末 ～ 2 月上旬 課題研究発表会

8 会議のまとめ

第 2 回の学校運営協議会では、今年度の本校の取り組みについて報告を行った。様々なデータを見ていただき、今年度の本校の様子について理解を深めていただいた。委員の方々からは、本校の現状について様々な意見をいただいた。特に「本校の魅力を伝える活動」と「本校の魅力を高める工夫」について多くの意見をいただいた。今後、より魅力を高め、地域に貢献していく工業高校になっていくために、今回の会議でいただいた意見を基に努力していく必要性を実感した。